



並木中等story

令和4年11月24日号

思い切りも大切

“考えすぎると挑戦出来なくなる” そのような人はいますよね。「このようにまずいことになったらどうしよう。」「まだ、始めるのは早いかな。」などと考えをめぐらせているうちにやるべき時期を逸してしまうことがあります。「中庸」という言葉は知っていますか。辞書には極端な行き方をせず穏当なこと、片寄らず中正なこと、などと書かれています。考えないで実行して失敗するのも問題です。しかし、考えすぎて、何もしなくなってもどうかと思います。



ここで勧めるのが、考えても決断できない時は、“思い切りやってみる！”ということです。考えて迷っているのは「どちらでも大丈夫」に近いと思います。その時は挑戦するくせをつけた方が勉強になります。また、皆さんの先輩の多くは「迷った時にやらないよりも、やった方が自分のためになった。」と話しています。中高校生の時期は失敗しても、ある程度は許される時期でもあります。思い切って挑戦してください。

TO学習（先輩が後輩に教えます！）

《祝 第95回日本生化学会年会高校生発表銅賞！》

名古屋国際会議場で行われた第95回日本生化学会年会高校生発表で5年次の小栗さんが銅賞に選ばれました。小栗さんのテーマは「エンドウの枝分かれのメカニズムを探る」です。おめでとうございます。